

2019年4月24日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

「攻めのIT経営銘柄2019」に3年連続で選定  
先端ITを活用したビジネス変革を推進

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:菊地 哲、本社:東京都千代田区、略称:CTC)は、経済産業省と東京証券取引所が共同で実施する「攻めのIT経営銘柄2019」に3年連続で選定されました。

「攻めのIT経営銘柄」は、東京証券取引所の上場会社の中から新たな価値の創造、経営革新、収益水準・生産性の向上をもたらす積極的なIT利活用に取り組む企業を選定し公表しているものです。CTCは、先端のデジタル技術を活用した生産性の向上や人材育成の取り組みが評価されました。

今後も、明日を変えるITの可能性に挑み、夢のある豊かな社会の実現に貢献していきます。

<CTCの主な取り組み>

① アジャイル開発専用スペース「アジャイルオフィス」の開設

新規ビジネスを素早くスモールスタートを始め、柔軟に変更を繰り返しながら開発を進められるアジャイル開発のニーズが高まっており、アジャイル開発推進のための共創スペース「アジャイルオフィス」を東京と豊田に開設しました。

開発のスピードアップやコスト削減に加え、生産性の向上やエンジニア不足などの社会問題の解決にもつながる取り組みです。



② AIビジネスの推進力強化

産学連携や全社規模のAI基礎研修の実施で、ビッグデータ、IoT、AIを含めた先端IT人材の育成を強化しました。また、マルチベンダー環境でのシステム検証を可能にする総合検証センター「Technical Solution Center」内に、大規模なAI利用の検証や学習向けに先進のGPU環境を含むAIシステムを取り揃えた「AILLAB」も開設し、AI人材の更なる育成を促進してビジネス拡大と政府によるAI戦略への貢献を図ります。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 広報部  
TEL:03-6203-4100/E-mail:press@ctc-g.co.jp